

三島中央病院 だより



2012.9.29
ちゃんかけ拾い(三島中央病院横)

TOPICS

市民の皆さんへ麻酔科の紹介(後編)

34

2012年秋号

2012/ 10/24発行

久富先生の紹介

ちゃんかけ拾い行いました！

インフルエンザワクチン接種案内

市民の皆さんへ

麻酔科の紹介(後編)

ホームページ広告

看護師に聞いてみよう

トリアージ訓練実施

ミニレクチャー好評開催中

求人広告

栄養課 スペシャルメニュー！！

編集後記

志仁会理念・患者さんの権利

外来担当医表

久富先生の紹介



ひさとみ たすく

久富 輔 先生

慈恵医大を退局し、2012年9月より三島中央病院整形外科で勤務させていただくこととなりました。慈恵医大入局中は東京都→静岡県(富士)→東京都→静岡県(清水)→東京都→静岡県(富士)→千葉県と嫌がらせのように東京都(最後は千葉県でしたが)と静岡県との異動を繰り返しておりました。しかし11年3ヶ月の医局生活のうち6年3ヶ月という半分以上を静岡県の病院で働いていたため静岡県にはとても愛着が湧いてしまいました。(何故飛ばされ続けたのかは聞かないでください)そのため静岡県内で病院を探そうとしていたときに外科の大神先生から声をかけていただき、また関厚二郎先生とは学生時代5年間一緒にラグビー部で汗を流した仲間でもあり三島中央病院で働く決断をいたしました。学生時代の関厚二郎先生はと言うと、ラグビーでスクラムを組ませればそれはもう凄いパワーで…そんな事はいいいとして、皆様には迷惑をなるべくかけないようにひっそりと整形外科医をやっていく所存でございます。富士山のパワーを受けながら頑張っていると思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ちゃんかけ拾いを行いました！

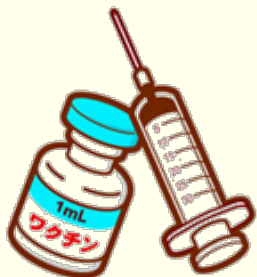
去る9月29日(土)16:30から1時間ほどの間、NPO法人グラウンドワーク三島のご指導のもと、源兵衛川のちゃんかけ拾いボランティアを行いました。そもそも「ちゃんかけ拾い」とは何かご存知ですか？今でこそきれいに保たれている源兵衛川ですが、その昔はゴミ捨て場ようになっていた頃もあったそうです。川底にはたくさんの茶碗のカケラが埋没しており、そのカケラを拾い集めて川の浄化を行うことを「ちゃんかけ拾い」と呼ぶとのことでした。三島中央病院の内科、循環器内科の診察待合から一望できる源兵衛川ですが、こんな歴史を持っていることは意外と知られていない事実かもしれません。



病院北側 時の鐘橋付近にて撮影

今回は初回ということもあり、グラウンドワーク三島からボランティアの方にも参加いただき、レクチャーしていただきながらの作業となりました。また、ちゃんかけ拾い班と近隣のゴミ拾い班の二手に分かれての作業を行い、三島市の浄化に少しはお役に立てたのかもしれません。参加者は20名強。中には職員の子供の参加もあったりワイワイ言いながらの作業となりました。作業を行うまでは水は冷たいし、手にけがをするかもしれないし…といろいろなことを考えていたのですが、やってみると意外(?)なことに、とっても楽しいっ！また近々企画して、もっと多くの方とたくさんの茶碗のカケラとゴミを拾いに行きたいと思っています。いつの日か、患者さんへの公募も行って大勢で出来るといいですね。

インフルエンザワクチン接種について



11月5日(月)よりインフルエンザワクチン接種を開始します。

接種をご希望の方は診察当日、受付にてお申込み下さい。事前予約はありません。ワクチン接種のみの方は14:00～15:00(休診日以外)に実施します。

料金 一般:3600円

三島市在住の65歳以上:1200円

(保健センターより郵送の間診用紙を持参して下さい)



麻酔科部長

こぼり まさお

小堀 正雄 先生

麻酔科の第一の役割

麻酔科は手術の安全のためにある。この考えは間違っていない。名の通りです。しかし、麻酔科を小さく考えればこれでもいいですが、先ほど述べました基礎部分の麻酔科の意味まで拡大する事は必要です。麻酔科は基礎的すぎて、他科の先生達が専門分野に特化する中で死生境界で必須の手技に長ける必要があります。気管挿管、人工呼吸、心臓マッサージ、点滴確保、全身管理など多岐にわたります。サッカーで例えるなら、ゴールキーパーの役目と私は考えています。得点はできません。しかし、病院組織の失点を如何に少なくするのかの役割と考えています。もちろん、基礎的部分ですので、できれば全医療者の共有が必要ですので教育に力を注がなければなりません。

麻酔科の第二の役割

麻酔科のもうひとつの役割は、皆さんの医療に対する厚生です。例えば手術でなくても侵襲度の強い検査は誰でも嫌なものです。治療でも皮下腫瘍や抜歯など、全身麻酔でなくても途中ウトウトしたほうが恐怖心も減りますし、再度定期検査の時、気楽に病院に行こうという気にさせます。麻酔というより鎮静に相当する部分です。これはかなり需要があると思います。一方、麻酔本来の役割は手術のストレスを阻止し、バイタルサインを安定させる事です。ストレスの大部分は痛みです。麻酔科の範囲には神経ブロックによる鎮痛をはじめとするペインクリニック領域があります。頭頸部疾患では耳鼻咽喉科、それ以下では整形外科と併診することで治療効果が高まります。鎮痛やペインクリニックは手術室での全身麻酔とは内容を異にしますが、麻酔科の範囲はやり方によってはどんどん拡大する余地があるのです。

麻酔科を理解するために

市民の皆さんは案外麻酔科の範囲が広い事に気付いたことと思います。私は従来から、麻酔科の名称があまり良いとは思いませんでした。明らかに手術室での麻酔に特化しており、その場所から、皆さんの目から離れる場所にしか居ないような印象を持たれるからです。でも、なかなかよい名称は浮かびません。全身管理科にするには診断学は十分ではありませんし、内科総合診療科との区別ができません。救急医療科とするには、グループとしての行動力はありません。麻酔科医は常に孤独でひとりでの行動が基本なのです。手術室でも術者は多数いますが、基本的に麻酔科は1手術、1麻酔科医なのです。

それだけに多くの目が注がれている訳でもありませんし、確実な安全性を求められていますから麻酔科医は肉体的だけでなく、精神性の高さも求められるのです。麻酔科がうっかりすれば病魔にゴールをきめられ、常勝軍団を揃えても敗北します。一点取られたら、ゲームセットになるのが医療です。

麻酔科部長 小堀 正雄



麻酔の導入を行う小堀麻酔科部長

ホームページ広告

三島中央病院ホームページアドレス

<http://mchp.or.jp>が新しく更新されました。

（過去広報誌も閲覧可能です。）

皆さんぜひご覧下さい！



看護師に聞いてみよう!! (第9回)

今回の「看護師に聞いてみよう!!」は2Fの看護師 小澤悠貴さんです。

聞き手 広報委員: 芹澤 以下(広)

(広): 今日インタビューに応じてくれてありがとうございます。
早速ですが看護師になったきっかけを教えてください。

(小): 実は特に特別な事情はないです(笑)。強いて言えば
高校生の時の担任の先生に勧められた、というのが
きっかけで准看護学校に行きました。その後、准看護
師として勤務していたのですがもっと深い知識を学び
たくなり、3年ほど前に正看護師になるために休職をし
て看護学校に行き直し、今年の春より正看護師として
勤務しています。



左より堀井さん・小澤さん・大沼さん

(広): 看護師になってからの感想をお聞かせ下さい

(小): 准看護師時代はオペ室で勤務していたため手術関係の仕事で勉強をしました。正看護師になっ
てからは病棟で働くことになり、また違った新鮮さが有り楽しいです。

(広): 看護師になってよかった事は?

(小): 医療に関わらなければまず経験する事が無い事が多くあります。『良かった事』ではありませんが、
世の中の多くの方が病院で亡くなります。その方達の人生の最後に立ち会う事で人生観などを
教えて頂ける事が多々あります。そういった環境で仕事出来る、というのは幸せだと思っています。

(広): この職場の感想は?

(小): 実は高校を卒業して以来10年以上経ちますが、ここの職場でしか勤務した事がないため、
比較は出来ませんが・・・三島中央病院は急性期の病院で、しかも(勤務場所の)2Fは救急病棟です
から大変忙しいです。僕ももう31歳なので頭が回らないですね・・・(苦笑)

(広): あの・・・聞き手の私はもう40歳になる所なんですけど・・・まだまだ若いのにそんな恐ろしい事を言
わないで下さい(汗)

(広): 今後の目標は?

(小): 今の所は特に無いのですが、仕事を通じて何か新しい発見をこの病院で見つけられれば、と思っ
ています。

以上、「看護師に聞いてみよう!!」のコーナーでした。今回のインタビューは事前のアプローチ無しで
聞き手に伺ったのですが、こちらの質問に対してまるで事前に準備していたかのようにきれいに答えていく
小澤さんの対応に驚かされました。今後もその「自然体」で頑張ってください!!

トリアージ訓練実施



去る10月20日(土)に大規模災害に対する訓練のためトリアージ訓練を行いました。
今回の訓練も前回と同じように三島市消防職員・白寿医療学院・地域の方々といった多くの方の
ご協力を得て実施する事が出来ました。本当にありがとうございました。

ミニレクチャー好評開催中！！

2009年8月より**毎月第1水曜日(12:15～12:30)**受付前にて
ミニレクチャーを開催しています。

皆さん、ぜひ聴きにいらしてください！！

今後のミニレクチャー予定

第37回

11月6日(水) 12:15～12:30

整形外科医長 久富 ^{たすく} 輔 先生

『最近の骨粗鬆症のはなし』

12月以降につきましては
予定がわかり次第ご報告させていただきます。

以前開催のミニレクチャーです。

講演してくれた先生方、聴きにいらして下さった皆様ありがとうございました。



2012年9月5日(水)第35回
「私の採られた血はどうなるの？」
臨床検査課:スタッフ一同



2012年10月3日(水)第36回
「頭痛について」
脳神経外科医長:関 厚二郎 先生

求人広告 看護師（常勤・非常勤）募集

年 齢 : 不 問(ブランクのある方もご相談下さい)

勤務内容: 病棟内における看護業務全般、または外来業務

給 与 : 正看護師 基本給214,300円+夜勤手当、住宅手当等
※経験加算あり、その他職務手当(10,000円～)、通勤手当あり

日勤パート 正1,400円～/時間 准1,200円～/時間

勤務時間: 常勤(2交代制)

日勤 8:30～17:00(早出・遅出あり) 夜勤 16:30～翌9:00

非常勤(希望時間あれば電話相談して下さい)

日勤 9:00～18:00 夜勤 18:00～翌9:00

休 日 : 正職員 4週8休制

待 遇 : 社会保険完備・車通勤可・交通費規定支給・制服貸与・住宅手当・24時間託児所あり

※奨学金・求人についてのご質問等ございましたら

(医) 志仁会 人事課 泉 TEL: 055-971-5507 までご連絡下さい。(見学可)



野菜レシピ ★なす★

秋なすはおいしいと言われます。これは秋になると昼夜の温度差が激しくなり果肉自体がしまることで、よりいっそうおいしくなるからです。

「栄養素と効用」

◆カリウム、ビタミンC、ビタミンB1を多く含みます。

◆ナスニン(ポリフェノールの一種)

活性酸素の働きを抑制し、生活習慣病予防や動脈硬化・高血圧予防

◆コリン

血圧降下作用、胃液の分泌を促す。



なすのしぎ焼き

材料1人分 145kcal 塩分1.5g

なす・・・1本(80g)

揚げ油・・・10g

鶏挽肉・・・40g

サラダ油・・・3g

砂糖・・・5g

味噌・・・10g

酒・・・2g

しょうゆ・・・1g

煎り胡麻・・・少々

青しそ・・・1枚

紅生姜・・・適量

長ネギ・・・少々

●作り方

- ①ナスは縦半分に切り、内側に網目の切込みを入れます。長ネギは小口切りにします。
- ②ナスを油でさっと揚げます。
- ③鶏挽肉を炒め、砂糖、味噌、酒、しょうゆを入れ肉みそを作ります。
肉みそが固いようなら、だし汁を少し入れてのばしてください。
- ④ナスに肉みそをのせて、煎り胡麻をパラパラとふりかけます。
- ⑤オーブンで焼きます。180℃で4～5分。オーブンが無ければ魚焼きグリルで焼いて下さい。
- ⑥盛り付けます。青しそを敷き、ナスをのせて上から長ネギをちらす。紅生姜を添えて出来上がり。

●感想

ナスに切込みを入れることで、中心部お火の通りが良くなり、油も中までしみこんで焼き上がりが柔らかく仕上がりました。

カロリーが気になる方は、油で揚げず、焼きナスでも美味しくいただけます。

栄養課：小林 植田 大石 杉山

編集後記



暑かった夏もようやく終わり10月に入ってやっと涼しくなってきました。今年の9月は観測史上もっとも暑い9月だったそうです。なんだか毎年、毎月のように『過去最高気温を更新』といった言葉を耳にします。最近では異常気象に関するニュースを聞いても特に驚く事も無くなってきました。『温室効果ガスによる地球温暖化・・・』この話を知らないという人も、もう居ないのではと思えるほど毎日のようにTVや新聞などのメディアなどから情報を受け取りながら、『慣れ』の毎日ではいけないと感じます。さて、振り返って自分の行動を省みると、①短時間だが部屋の照明を付けたまま外出 ②エアコンをつけていたが、部屋のドアが10cmほど開いたままだった ③長時間席を離れたがパソコンの電源を落とさなかった・・・など、わずか数分考えただけでも心当たりが相当数ありました。『無理』をしてでも省エネをするのでは無く、『無駄』を省くだけでも省エネは出来る・・・そんな話をどこかで聞きましたが、正しく自分の生活に当てはまるのが少し恥ずかしく思えました。三島中央病院では不必要な照明を減らしたり、エアコンの設定温度などを調整するなどして温室効果ガスの排出量を減らすべく努力しております。皆様ご協力をお願いします。

広報委員一同

志仁会理念	当法人は個々のケースに適応した医療と介護サービスを実践します また、地域の医師との連携を強め地域に密着した医療を推進します
病院理念	急性期医療を基本に据え、地域医療に貢献します
病院運営方針	1.患者さんの権利を十分尊重し、心のこもった安全な医療を実践します 2.親切・丁寧・確実な医療を提供します 3.地域に開かれ貢献できる医療を目指します 4.情報提供に基づき、十分な説明と同意による医療を心がけます 5.職員が地域医療に貢献していることに誇りをもてる医療を実践します
看護部理念	三島中央病院の看護職員は、患者さんが安全かつ確実に治療が受けられ、自然治癒力が十分に働くように最良の条件を作り出すように援助します。 又、地域の健康への期待と治療の発展に寄与できる専門職としての看護実践を目指します。 看護の基本方針 1. 私達は、患者さんの安全を守るためのルールを遵守し、医療チームの一員として協働します 2. 私達は、「KOMI理論」を基に患者さんの生活を創造的且つ健康的に整え、患者さんの「持てる力」が十分発揮できるように生活過程を整えます 3. 私達は、患者さん・ご家族の痛み・辛さ・心配や不安を表出せる環境作りとそれを軽減するための努力を惜しみません 4. 私達は、患者さん・ご家族の疑問点等に対して、理解して頂ける言葉で丁寧に説明する努力をします 5. 私達は、患者さん・ご家族に「第一級の看護」が贈れるよう、常に謙虚に自己研鑽します

患者さんとの パートナーシップを 強化するために	医療の質と患者さんの安全確保は、医療提供者のみによる取り組みだけでなく、患者さんと医療提供者とが互いの信頼関係に基づき協働して作り上げていくものであり、患者さんの医療への主体的な参加をもって、より確実なものとなると考えています。 当院では、「良質な医療を受ける権利」「医療に関する説明や情報を得る権利」など医療者として十分守るべき「患者さんの権利」を明示すると共に、「自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです」という考えのもと「患者さんへのお願い」を提示させていただきました。わからないことがあれば納得するまで質問してください。安全確保のためにアレルギー歴などをきちんとお伝え下さい。いろいろな場所で名前を名乗っていただいたり、点滴の確認をしていただくなどの形で診療に参加していただきます。 お困りの点、お気づきの点などありましたら担当看護師等にお申し付け下さい。投書をいただいても結構です。是非、より良いパートナーシップを築いていきたいと思ひます。
患者さんの権利	当院は、医療の中心はあくまでも患者さんであることを深く認識し、「患者の権利に関するWMAリソボン宣言(世界医師会)」の精神のもと、患者さんの権利を十分守り最良の医療を提供いたします。 1.良質な医療を公平に受ける権利 だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質かつ適切な医療を公平に受ける権利があります。 2.医療に関する説明や情報を得る権利 病気・検査・治療・見通しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また、自分の診療記録の開示を求める権利があります。 3.医療を自己決定する権利 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。 4.機密保持に関する権利 医療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。 5.尊厳を保つ権利 だれもが一人の人間として、いかなる状態にあっても、その人格・価値観などを尊重される権利があります。
患者さんへのお願い	当院は、医療における医師及び医療従事者と患者さんの信頼関係が築けるよう患者さんにも協力をお願いしています。 1.自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです。その患者さんと共に私たちは医療を進めていることをご理解下さい。 2.良質な医療を実現するために、医師をはじめとする医療従事者に対し、患者さん自身の健康に関する情報を出来るだけ正確にお伝え下さい。 3.納得できる医療を受けるために、医療に関する説明が良く理解できない場合は納得できるまでお尋ね下さい。 4.医療の安全性を保ち、他の患者さんの安寧を損なわないように定められた規則をお守り下さい。 5.医療の安全性を高めるための努力を最大限に行っていますが、あらゆる医療行為は本質的に不確実であり、意図せざる結果を生じる可能性があることをご理解ください。

アクセス

静岡県三島市緑町 1 - 3

- JR東海道線・新幹線三島駅より車で5分
- 伊豆箱根鉄道(三島駅でJR線から乗り換え)

三島広小路駅下車徒歩3分

TEL: 055-971-4133

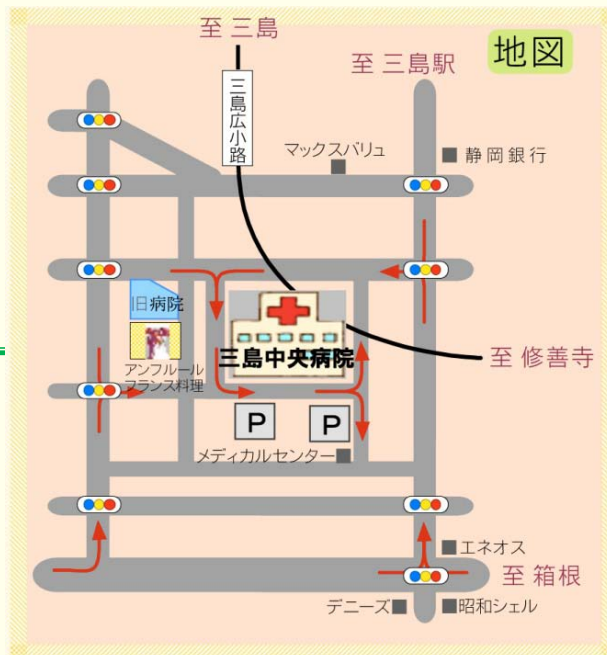
FAX: 055-972-9188

URL: <http://mchp.or.jp>

診療時間

	月曜日～金曜日	土曜日	日曜日・祝日
午前	9:00～12:00	9:00～12:00	休 診
午後	15:00～18:00	14:00～16:00	休 診

※2013年1月より月～金曜日の午後の診療時間は14:00～17:00となります
土曜日の午後は14:00～16:00で変更はありません



外来担当医表

2012.10.23 以降の
担当医表です

※ 予約診療を基本としております。初診での予約は電話にて承ります。
※ 予約外で越しの方はお待ちになることがございますが、ご了承ください。
※ 学会・緊急手術のため担当医・診療時間に変更となる場合があります。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
【内科】 【循環器内科】 【泌尿器科】 【消化器内科】 部長: 鈴木 清文	午前	尾上(内) 保坂(内) 鈴木清文(循内)	重光(内) 鈴木清文(循内)	青山(内) 鈴木清文(循内) 伊藤(循内) 第2・4週	光永(内) 重光(内) 鈴木清文(循内) 古賀(循内)	保坂(内) 古賀(循内) 鈴木央(泌)	柳町(内) 鈴木清文(循内)
	午後	鈴木央(泌) <循内 検査>	<内科 休診> <循内 検査/手術>	青山(内) 岩崎(消内) ペースメーカー外来 (循内 予約のみ)	<内科 休診> <循内 検査/手術>	関 伸嘉(内) <循内 検査>	<内科 休診> <循内 検査>
	※午後の受付(初診・予約外)は17時までとなります。						
【外科】 【消化器外科】 【肛門外科】 部長: 水崎 馨	午前	水 崎	大 町	水 崎	大 町	鈴木衛	水 崎 鈴木衛
	午後	検 査	手 術	手 術	検 査	手 術	検 査
【整形外科】 部長: 井上 悟	午前	井上悟 久富 受付11:30まで	井上悟 一 色	井上 悟(隔週) 久富(隔週) 大 島	野々宮 一 色 受付11:30まで	一 色 久富	井上 悟
	午後	手 術	救急のみ	大 島	手 術	救急のみ	救急のみ
	※午後の診療は14時30分から16時までとなります。						
【脳神経外科】 部長: 中川 修	午前	中 川	関 厚二郎	中 川	吉 野	中 川	中 川
	午後	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	▲印…初診と救急のみの対応とさせていただきます						
【耳鼻咽喉科】 部長: 石田 良治	午前	関 近 藤	関 近 藤 (石田)	石 田 関	交替制	関 近 藤	石 田 関 (近藤)
	午後	関 近 藤	石 田	石 田	交替制	近 藤	交替制
	※火・水曜日の午前は、手術の為変更になる場合があります。						

当院は、24時間救急体制をとっております